

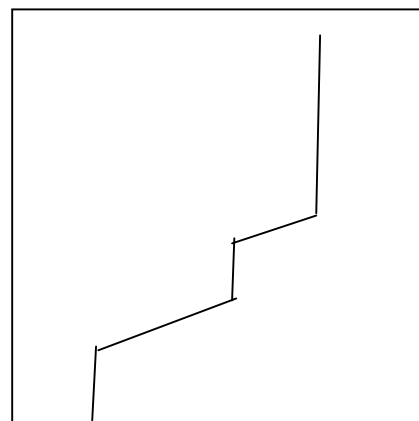
操作スイッチ、マイクロスイッチ、リミットスイッチなどのスイッチの動作特性を試験するプログラムです。

特 徴

- ◇ 測定条件を試験機内に100件記憶でき、FDにも保存出来ます。
- ◇ バーコードによる測定条件の呼出しが出来ます。
- ◇ 記憶している測定条件を呼び出すことにより、毎回設定の必要がなく、すぐ測定できます。
- ◇ 測定波形が表示されますので、特性が一目でわかります。
- ◇ 設定したデータを自動でピックアップします。
- ◇ 測定波形と測定データを内蔵プリンターで印刷出来ます。
- ◇ 測定データの統計処理結果を内蔵プリンターで印刷出来ます。
- ◇ 測定データと波形データをFDに保存でき、後で読み込みデータの確認、印刷が出来ます。
- ◇ データFD(測定・波形データ)をパソコンに読み込み、Excelで処理できます。
- ◇ 測定条件
 - モーメンタリー、オルタネート動作のスイッチを試験出来ます。
 - 絶対値(基準位置の設定可)とタワミ(ゼロレベルの設定可)測定が出来ます。
 - 行きと往復の測定が出来ます。
 - 単位は、N,mN があります。
 - 荷重上限の設定でワークを保護します。測定レンジが切り替わります。
- 測定範囲の設定。**
 - 試験速度、移動速度を設定可
 - 試験開始時に荷重ゼロ
 - ピークレベル
 - 空押しの設定
 - ヒックアップするデータを下記の中から任意に設定出来ます。
 - 規格値の設定が出来ます、合否の判定が出来ます。

ピックアップできるデータの種類

- 自由位置 (FP)
- 動作位置(OP)
- 動作限度位置(TTP)
- 戻りの位置(RP)
- セット位置(SP)
- 動作までの動き(PT)
- 動作後の動き(OT)
- 全体の動き(TT)
- 応差の動き(MD)
- 復帰の動き(RT)
- ロックストローク(LTA)
- 動作力(OF)
- 復帰力(RF)
- 押切力(TTF)



_____のデータは接点信号が必要です。接点信号の接続が簡単に出来る中継ボックスをご用意しております。多接点の場合は最後に変化した接点のデータが採用されます。
戻りの位置(RP)、応差の動き(MD)、復帰の動き(RT)、復帰力(RF)は動作を往復にしてください。
セット位置(SP) ロックストローク(LTA) は種類をオルタネートに動作を往復にしてください。